

# 川口・鳩ヶ谷市内小学生のアレルギー性疾患の 有病率と大気汚染の関係についての検討

出典	アレルギー (0021-4884) 47 巻 11 号 Page1190-1197(1998. 11) ( <a href="http://search.jamas.or.jp/link/ui/1999091748">http://search.jamas.or.jp/link/ui/1999091748</a> )
著者	大山昇一 他
調査地域	埼玉県川口市、埼玉県鳩ヶ谷市
調査時期	1996 年 5～6 月
調査対象	小学生
依頼数	29274 人 (川口市 : 26123 人、鳩ヶ谷市 : 3151 人)
回収数 (率)	25613 人 (87. 5%)
診断方法	川口医師会小児科部会で作成したもの
有症率	鼻結膜炎 : 22. 8%
男女有症率比	男 : 女 = 1. 35 : 1
調査概要	川口市と鳩ヶ谷市の小学生のアレルギー疾患と大気汚染の関連を調査した論文。約 44%が何らかのアレルギー疾患を有し、どのアレルギー疾患も大気汚染との明確な関連が認められなかった。